

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿【安定型】（令和 5 年 2 月度）

対象期間：令和 5 年 2 月 1 日～ 令和 5 年 2 月 28 日

1-1 維持管理記録簿(安定型)

1 残余容量(年度末時点)【規十二条の七の二 七八、規十二条の七の五 六八】

測量年月日(ドローンによる測量実施)	令和 4 年 4 月 7 日
残余容量	300,571 m ³

2 展開検査の実施状況【規十二条の七の二 七二、規十二条の七の五 六二】

実施回数	606 回
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	2/3 陶磁器くず 衛生陶器混入のため(当社受入基準) 2/3 サイディング木チップ入りのため 2/4 陶磁器くず、石綿含有の有無確認不可のため 2/10 廃棄物がルーフィングのため(廃油扱い) 2/10 廃棄物が木と判断されるため。 *石綿陶磁器くずに廃石膏ボード混じりのため

3 浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回)

【規十二条の七の二 七六及び八、規十二条の七の五 六六及び八】

採取場所	第1工区(埋立終了) 浸透水集水ピット
採取年月日	令和 5 年 2 月 1 日
検査結果が得られた日	令和 5 年 2 月 21 日
BOD ^{※1}	4.2 mg/ℓ 基準値 20 mg/ℓ以下
異状の有無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※2}	平成 年 月 日
採取場所	第2工区(埋立作業中) 浸透水集水ピット
採取年月日	令和 5 年 2 月 1 日
検査結果が得られた日	令和 5 年 2 月 21 日
BOD ^{※1}	1.7 mg/ℓ 基準値 20 mg/ℓ以下
異状の有無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※2}	平成 年 月 日

*第1工区 埋立容量 267, 238m³ 埋立開始 平成 8年1月 埋立終了 平成22年3月

*第2工区 埋立容量 474, 118m³ 埋立開始 平成22年3月、現在 4層目埋立作業中

※1 BOD, CODいずれかを記載すること。 ※2 異状が認められた場合のみ記入すること。

4 水質検査の実施状況と措置(年1回)【規十二条の七の二 七六及び八、規十二条の七の五 六六及び八】

熊本市産業廃棄物処理指導要綱 平成7年12月版第17条別表第3水質検査の項目回数及び方法(年2回、5,11月実施)

採取場所	地下水		浸透水	
	No1(上流)	No3(下流)	1工区(旧処理場)	2工区(新処理場)
採取年月日				
検査結果が得られた日				
検査項目				
検査結果				
異状の有無				
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※2}				

5 施設の点検(定期的)【規十二条の七の二 七〇、規十二条の七の五 六〇】 月1回巡回点検

点検年月日	土えん堤、集排水施設、沈砂池、調整池 フェンス、看板等		
	土えん堤	集排水、沈砂池、調整池	フェンス、看板、その他
令和 5 年 2 月 1 日	令和 5 年 2 月 1 日	平成 5 年 2 月 1 日	
異状の有無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※2}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

特記事項

- 埋立区域 新処理場(2工区) 4層目
- 稼働日数 22日/月 2/11,2/23 祝日のため休み
- 2月 1日 浸透水2カ所 月例検査 三計テクノス実施 分析結果 記載の通り
- 2月 10日 処理場6箇所 騒音,振動 自主測定実施した。
検査結果 すべての地点で基準値以下でした。
- 2月1日 熊本市役所 ごみ減量課より2名 来社 地下水 2検体、浸透水2検体 採水